



燦々と燃ゆる陽



本別高校HP QRコード

〒089-3308
中川郡本別町弥生町49番地の2
TEL 0156-22-2052
発行日：令和4年11月25日

【課外活動】 探究活動「とち創生学」 … 本高フィナンシェ商品化

11月13日(日)、藤丸デパートで十勝管内市町村等の物産展が開催されました。本別町のコーナーで「本高フィナンシェ」を、3年生千葉彩音さん、小林紫音さん、遠藤由唯さん、篠原明日香さんが、来場された方々に、商品紹介と販売をしました。昨年度、「放課後SOY倶楽部」の立ち上げから1年間、松月堂 佐藤さんの働きかけやご支援、地域おこし協力隊の小池さんと南部さんのご協力により、商品化され販売会へに至りました(11月3日にも本別の道の駅でも販売会を行っています)。これまでの3年生の活動を讃えるとともに、活動へのご理解をいただいた保護者や関係機関の皆様にも感謝いたします。なお、後日、4人にインタビューしたところ、商品をいかにPRするか、本別町の他の商品との関連づける説明の必要性、一つの商品売るための戦略や人とのつながり、顧客対応など多くの学びがあったようです。現在、探究活動を行っている1・2年生に向けて、下記のアドバイスがありました。また、卒業後の将来の夢や希望について熱く語ってくれました。 … 地域に感謝!

**「大人との対話・議論や多くの活動・実践は学びにつながる。
積極的に活動することで、新たな視点を得ることができる。」**



コミュニティースクール推進員(本別町地域おこし協力隊) ウィリアムです！ よろしくお願ひします。



11月14日(月)、本別町から本別高校にコミュニティースクール(CS)推進員として、カナダ出身のロビンソン・ウィリアム・エドワード(略称:ウィリアム)氏が派遣されました。

ウィリアム氏は、7年間、外国語指導助手(ALT)として、帯広柏葉高校で勤務されおり、管内の高等学校の英語教育に携わりました。授業や課外活動での生徒とのディベートなどを通して、高校生のコミュニケーション力やディベート力を高めてきました。本別高校の教育活動の特色は、なんと言っても、「地域」

をキーワードとする教育活動にあります。令和2年度から設置されたコミュニティースクール(学校運営協議会)の各部会の活動計画に基づき、探究活動「とち創生学」、商工会と連携した学校祭、本別町の英語教育の集大成である海外研修など多くの活動があります。ウィリアム氏には、十勝の地域や人々の優しさに触れ、この地域で活躍をしたいとの思いがあります。コミュニティースクールの一躍を担う人材として期待されています。皆さん、よろしくお願ひいたします。

【弓道部】見事！部員全員が昇段・昇級しました！

10月9日（日）帯広の森弓道場で令和4年度北海道弓道連盟東部地区第3回地方審査がありました。弓道部員6名全員で挑戦！全員昇段・昇級しました！

特に、2年生伊藤凜音さん、井原來実さんが初段合格しました（おめでとう）。普段から後輩に指導をしつつ、教本で勉強し、部員や他校の弓道仲間からアドバイスをもらいながら自分自身に鞭を打って練習を積み重ねてきたそうです。伊藤さんと井原さんにインタビューをしました。



Q1 合格できた要因はなんですか。

A1 部員同士で射型・体配（入退場・所作など）を何度も確認しあえたことです。

Q2 次の目標はありますか。

A2 可能であれば三段に挑戦したいです。最後の高体連で少しでも良い結果を出せるように練習に集中します。

【税に関する高校生の作文】… 2年生 吉村華瑠さんが、「十勝池田税務署長受賞」

11月15日（火）校長室で、十勝池田税務署長金田氏から2年生吉村華瑠さんに「十勝池田税務署長賞」の賞状授与式で賞状と記念品が贈呈されました。

作文題「税のない世界は笑顔を失う」。私たちが納税した税金により、公共施設の維持や公共事業などが行われおり、税金の必要性について論じた内容でした。現代社会や探究活動などの授業などで学んだことをもとに、日常的な社会生活を振り返りながら内容をまとめたそうです。受賞おめでとうございます。



【部活動 大会結果・報告】 新人大会での大活躍、全道大会出場

卓球部 北海道高等学校卓球新人戦十勝支部予選（11/19・20）男子ダブルス 3位
12/20～12/22 全道大会出場（2年坂井 葵さん、1年小川晴生さん）

空手道 北海道高等学校空手道選抜大会十勝支部予選大会（11/19・20）個人組手 4位
1/18・19 全道大会出場（2年八太柚帆さん）